



男女共同参画シンボルマーク

equal

イ コ ー ル

2019.3 第50号

福山市男女共同参画センターの愛称は「イコールふくやま」です。「equal (イコール)」とは、「男女平等」を表しています。

特集

福山市男女共同参画推進表彰



福山市男女共同参画推進表彰式

【主な内容】

- ★ 男女共同参画フォーラム2018 講演会
- ★ イコールふくやま登録団体研修会
- ★ 笠岡市・福山市男女共同参画登録団体交流会
- ★ 男女共同参画推進のための人材育成
- ★ 相談室から
- ★ イコールふくやまの紹介
- ★ 情報コーナー など



男女共同参画フォーラム2018 講演会
講師： 森永 卓郎 さん

おめでとうございます

2018年度(平成30年度)福山市男女共同参画推進事業者を表彰しました!

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者の中で男女共同参画の推進に向けて、特に優れた取組をしている事業者を表彰しています。今年度は「コスモ食品株式会社」に決定し、2018年(平成30年)9月29日「福山市男女共同参画フォーラム2018」で表彰しました。ここに、表彰された事業者の取組をご紹介します。

コスモ食品株式会社

所在地 福山市東手城町二丁目5番10号

業種 食品製造業

設立 1987年(昭和62年)3月

従業員数 128人(男性38人,女性90人)

※ワークライフバランス認定申請時



福山市副市長と記念撮影

【主な取組内容】

- (1) 《子育てしやすい就業規則の創設》
半日単位の休暇取得を認めている。
社内では、子どもの行事等の関係での休暇取得については非常に取得しやすい雰囲気となっている。
また、小学校就学に達するまでの子を養育している場合、時間差出勤が可能である。
- (2) 《子育て相談・育児休業中の従業員に対する情報提供を行っている》
育児休業中の職員については、3か月に1回程度、会社の担当者との情報交換を行っている。
その際に、職場の状況などを伝えることにより、職場復帰の不安軽減に努めている。
- (3) 《妊娠期における女性従業員に対する配慮を行っている》
妊娠期等の女性従業員については必要に応じて作業配置を配慮し、身体的負担の軽い職場への配置換え(フライヤー室作業⇒検品・箱詰め作業)を行っている。
また、妊娠に伴う検診等のための休暇取得についても推進している。
- (4) 《女性を積極的に採用している》
事務作業・現場作業を問わず女性は活躍できると認識しており、現場作業の半数以上は女性職員が占めている。
また、従前男性がしてきた作業も女性が行うことができるような作業方法を考え、積極的に現場で女性活躍が活躍できるよう現場を改善している。
- (5) 《方針決定の場(企画会議等)への女性の出席機会を拡大している》
人事・労務・経理などを担当する総務課長は女性を起用しており、社内の労働環境等のマネジメントについては当課長をメインに実施している。
現場にも女性が多く働いていることから、女性目線での環境づくりが進んでいる。

※表彰された事業者では、他にも素敵な取組をされています。詳しくは市ホームページに記載していますので、過去の表彰事業者の取組も含め、ぜひご覧ください。

福山市男女共同参画推進表彰とは？

本市では、「男女共同参画推進条例」に基づき、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざして、様々な取組を行っています。

この男女共同参画に関する取組の一層の推進を図るため、年に1回開催する男女共同参画フォーラムの会場で表彰しています。

なお、2016年度（平成28年度）からは、ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の認定事業者の中から特に優れた取組を行っている事業者や男女共同参画推進に積極的に取組をしている民間団体を対象に表彰しています。

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度ってどんな制度？

男女が働きながら「仕事と家庭の両立」を実現するための支援に積極的に取り組んでいる企業を認定するものです。

認定されると、企業のイメージアップや、幅広い人材確保、社員の定着等に繋がるほか、本市が行う入札における加点や、社内の就業環境改善に関する補助金等の特典があります。

（認定基準）

仕事と家庭や子育て・地域活動との両立支援、女性の採用や能力発揮・職域拡大などに積極的に取り組む事業を認定します。

詳しくは、本市ホームページ（産業振興課内）をご確認ください。

NEW

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者が続々増加中！！

2018年（平成30年）7月10日以降、新たに10事業者が認定されましたので、ご紹介します。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ○ 池永経営会計税理士法人 | ○ 株式会社 高橋デザイン建築事務所 |
| ○ 池永経営社会保険労務士法人 | ○ 大和電気工事 株式会社 |
| ○ 株式会社 御領精螺 | ○ 株式会社 なのは |
| ○ 株式会社 たていし園 | ○ 株式会社 サンエス |
| ○ 大村電気工事 株式会社 | ○ 東洋プラント 株式会社 |

2018年（平成30年）12月21日現在、99事業者が認定されています。

※ 認定事業者の申請は随時受付しています。何かご不明な点がありましたら、次の問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ先：経済環境局経済部産業振興課 電話（084）928-1040



男女共同参画フォーラム2018

女（ひと）と男（ひと）のあり方が変わる 経済も変わる



講師：森永 卓郎さん

日時：2018年(平成30年)9月29日(土) 14:00~16:00
場所：広島県民文化センターふくやま

獨協大学教授で経済アナリストの森永卓郎さんをお迎えして「男女共同参画フォーラム2018講演会」を開催しました。

「女（ひと）と男（ひと）のあり方が変わる 経済も変わる」と題して、戦前から現代に至る男女の働き方やライフスタイルの変化について、経済を通じてお話いただきました。

テレビ番組の「がちりマンデー!!」や「情報ライブ ミヤネ屋」などにご出演されている森永卓郎さんにお越しいただき、男女の働き方やライフスタイルの変化について講演していただきました。

当日は、小雨模様にもかかわらず多くの市民の皆さんが来場され、講師のユーモア交えたお話に聞き入っていました。

参加者の皆さんからは「あっという間の90分間で、とても楽しい時間を過ごしました」「日本人の地道で真面目な発想を、ワクワク・ドキドキする気持ちを大切に作るイタリア（ラテン）的な発想に転換することがこれからの男女共同参画社会に必要なという森永先生の斬新な持論に目からウロコが落ちる思いでした」など、大変ご好評をいただきました。



▲熱弁を振るわれる森永講師

男女共同参画フォーラム2018を終えて 実行委員長 永久 洋子

今年度の男女共同参画フォーラムは、イコールふくやまに登録して活動している団体から18人の実行委員が参画し、団体研修会と講演会の企画運営をしてきました。そして、福山市男女共同参画センターをはじめとする市行政の多大な協力支援のもと「協働」で二つの会を盛会に終えることができました。

4月から始まった実行委員会は、9月まで6回の実行委員会を持ちました。私たちが日々の生活や活動の中で感じている「想い」を話し、今日の男女共同参画に必要なテーマは何だろうかと思いを話し合うところから始めました。一つは「外国人から見た日本の男女共同参画」もう一つは「経済の視点」です。

実行委員それぞれが持っている「人」のネット

ワークを活用し、企画を進めました。福山市で留学、就職、結婚、子育て等さまざまな事情で生活している外国人3人の方を提言者として迎え、福山大学の青野先生が考える論点を示されました。それを基にグループ討議をし、お互いに学び合うことを目標として熱心に話し合うことができました。先生のコメントも明快でした。

実行委員一人ひとりが抱えている「想い」を企画に上げ、意見と情報を出し合って検討し、認識を共有して役割を果たし、研修会・講演会という「形」にすることができました。チームの力が発揮されて会を終え、充実感とやり遂げたとの思いを感じます。この輪がますます広がっていくことを望みます。

男女共同参画フォーラム2018

登録団体研修会

「イコールふくやま」に登録している団体・グループの研修会を8月25日（土）に開催しました。

福山市内に在住する3人の外国の方にお越しいただき、「外国人からみた日本の男女共同参画」と題して研修会を開催しました。

中国ご出身の曹 栩銘（そう・くめい）さん、韓国ご出身の金 美香（きむ・みひゃん）さん、ブルガリアご出身のシャルコヴァ・ソフィア・ペトロヴァさんから、母国での男女共同参画の状況と日本での感想を発表していただきました。

「子どもを保育所へ入れて思ったことが、日本では男性が子育てに参加せず、母親のものになっているケースが多い」「女性はもっとはっきりと主張することが必要では」また「おじいさんは何もせず、おばあさん一人がしていることが多い」など率直な意見を伺いました。



▲ 自己紹介する3人の発表者



発表後、次のグループ討議に入る前に、福山大学人間文化学部で心理学の教鞭をとられている青野篤子教授に、発表の内容から「社会における男女平等」「家庭における男女平等」「スピーチを通じて意外に思ったこと」の3つの論点を整理していただき、この論点を中心に討議することにしました。

◀ 論点の整理をされる青野教授

その後、6つのグループに分かれて討議に入りました。3人の外国の方にも討議に加わっていただき、活発な議論が展開されました。

研修会に参加された方々からは「出会う機会の少ない国々の方の話を聞き、興味深かった」「当たり前と思っていたけど、新しい目線で見ると違って見えることにびっくりした」「外国の方の身近な話を聞いて意外なことが多々あった。本当に目からウロコでした」などの感想をいただきました。



研修会の会場風景 ▶

開催！ 笠岡市・福山市男女共同参画登録団体交流会

笠岡市と福山市で女性と子どもの支援や男女共同参画の推進を目的に活動している団体で、交流会を行いました。

日時：2018年（平成30年）11月19日
13時30分～15時00分

場所：福山市男女共同参画センター大会議室



各市の行政の紹介やセンターの施設見学，各団体の活動紹介，男女共同参画についての意見交換を行い，交流を深めることができました。

参加者からは，「他の団体が行われている活動の話を知ることができ，とても良い刺激となった」「様々な意見を聞くことができて良かった」との声が聞かれました。

男女共同参画推進のための人材育成

福山市では，男女の区別なく一人の人間としていきいきと生活し，お互いを尊重し助け合う男女共同参画社会の実現の為にリーダーや，様々な分野への女性の積極的な参画を図るための学習機会の提供等を担っていただく「福山市男女共同参画推進員（以下，推進員）」の養成講座



男女共同参画推進員になるまで

人材育成セミナー「男女共同参画基礎講座」を受講し修了する。



人材育成セミナー「男女共同参画推進員養成講座」で出前講座を作成。



男女共同参画推進員として，企業や地域等へ講師として出向き，出前講座を実施する。

「人材育成セミナー」を実施しています。

人材育成セミナーでは男女共同参画の基礎を学ぶ「基礎講座」と，出前講座を作成する「推進員養成講座」を，隔年で交互に実施し，基礎講座のみの受講も可能です。

現在 20 名の方が，推進員として活動されており，推進員の方々は，出前講座の講師だけではなく，地域の自治会や様々なボランティア・女性支援団体等でも活躍されています。

～知っていますか？デートDV～

夫婦間等のDVは、多くの人を知る言葉になってきましたが「デートDV」については、まだまだ、知られていないように思います。

デートDVは、交際相手など親密な関係で、様々な暴力を使って、相手を支配することを言います。

内閣府の調査では、交際経験のある女性の「5人に1人」が被害を受けた事があると回答しています。DVもデートDVも暴力の内容は同じですが、デートDV被害者の多くは、人生経験の浅い若者です。

近年のデートDVの特徴として、SNSなどを使ったデジタル暴力があります。

デートDV被害者が加害者から離れるなどの行動をとったとき、加害者が逆恨みし、復讐のために性的な画像を拡散するリベンジポルノやストーカーの被害に繋がってしまう事もあります。

大人達は「スマホばかりに熱中しているからだ」「簡単に何でも発信するからだ」「うちの子は、真面目でそんな事はしない」と思っていませんか？でも、生まれたときからインターネットの普及している社会に生きている若者にとって、SNSやインターネットは空気のようなものです。

大人達が思っているよりも、もっと、切り離せないものなのです。

大人達が若者の事情を知らなければ、若者は大人達に相談しても仕方ないと諦めてしまいます。

相談は、とても勇気の要る事です。電話することに不慣れな彼らが、勇気を出して電話をしてくれると、本当に繋がれて良かったと思います。

私達相談員は「よく相談に来てくれたね」と話しかけます。デートDVの被害者が一人で問題を抱えてしまうと、自分の進路や将来について考える事が難しく、傷つきを抱えたまま、とても生き辛くなってしまいます。

大人達が、デートDVについて相談をされたら、まずは、彼らの気持ちをゆっくり聴き、デートDVの情報を伝えてあげてください。

そして「自分が分からないことは、分かる人に繋ぐよ」と伝えることが大事です。

私達は、まず、若者の話に耳を傾け、気持ちを聴き、信頼される大人でありたいと思います。

イコールふくやまでは、デートDVの相談を受けた大人達からの相談もお受けしています。「少し気になること」がありましたら、どうぞ、安心してご相談ください。



DV防止シンボルマーク

イコールふくやま相談のご案内

DV（配偶者・恋人などからの暴力）夫婦関係、離婚、セクハラなどの相談を受けます。相談員があなたの悩みに寄り添い、ともに考え、あなた自身で解決するための糸口をともに探ります。必要に応じて、公的制度の利用などについての情報提供や紹介もおこないます。

※プライバシーは厳守します。

平日相談（要予約） 月・水・木・金曜日 午前10時～午後5時（祝日は除く）
084-973-8896
電話相談・面接相談 火曜日 午前10時～午後7時（祝日は除く）

土・日曜相談（要予約） 午後1時～午後5時（祝日は除く）
084-923-9638
電話相談・面接相談

※ 相談は、ご予約をしていただいても、少しお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ・ご予約

相談予約電話番号 084 - 973 - 8896

※相談予約は上記平日相談の時間内をお願いします。（祝日・年末年始を除く）

情報コーナー

BOOK GUIDE

本

シングルマザー自立の道 働き方教育で女性が活躍する社会へ
江成 道子 啓文社書房

働く女性のキャリア格差
国保 祥子 筑摩書房

女性の「定年後」 何をして、何をしないか
香山 リカ 大和書房

ここからセクハラ! アウトがわからない男、もう我慢しない女
牟田 和恵 集英社

〈女子力〉革命 人生100年時代を生きぬくために
萱野 稔人/編 東京書籍

地図とデータで見る女性の世界ハンドブック
イザベル・アタネ/編 ほか 原書房

はたらく女性のコンディショニング事典 疲れ知らずのカラダ・ココロ・アタマをつくる
岩崎 一郎/監修 ほか 加スゲイ・パブリッシングイブス

女性のための「起業の教科書」 法律・お金・経営のプロが教える
豊増 さくら/編著 日本実業出版社

世界と科学を変えた52人の女性たち
レイチェル・スワビー 青土社

働く女性に贈る27通の手紙
小手鞠 るいほか 産業編集センター

女性と求人情報 女性活躍の時代に向かって 1868-2018
渡邊 嘉子 先端教育機構社会情報大学院大学出版部宣伝会議

農家女性の戦後史 日本農業新聞「女の階段」の五十年
姉齒 暁 こぶし書房

地方を変える女性たち カギは「ビジョン」と「仕組みづくり」!
麓 幸子 日経BP社

中央図書館 ☎932-7222

水呑分室 ☎956-3943

松永図書館 ☎933-3770

北部図書館 ☎976-4822

東部図書館 ☎940-2575

沼隈図書館 ☎987-5630

新市図書館 ☎(0847)52-5551

かなべ図書館 ☎962-5053

イコールふくやま貸館のご案内

男女共同参画センター（イコールふくやま）では、事業が行われていない時、企業や団体等が行う研修会・講演会・会議のほか、趣味・サークル活動の会場として会議室、研修室を利用できます。



大会議室 定員100名



研修室1 定員30名



研修室2 定員18名

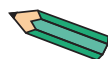
部屋の空き状況など貸館についてのお問い合わせ、ご予約は、お電話で受け付けています。詳しくはホームページをご覧ください。

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度



**認定企業に
なりませんか!**

福山市では、男女がともに働きやすく、子育てしやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる企業を応援します。



編集後記



2020年をご存知ですか? 「社会のあらゆる分野において2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%程度にする目標」で「イコールふくやま」が設置された2003年に内閣府が決定しました。この間、福山をはじめ全国各地で様々な啓発活動に取り組み、女性活躍推進法などの法整備も進みましたが、目標にはまだ届かないようであります。目標年の2020年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、福山でもメキシコチームが宿泊するなど、日本が世界から注目される年となります。男女共同参画が少しでも進み、世界の人にアピールできるよう取り組んでいきたいと思っております。(K)

福山市男女共同参画センター

イコールふくやま

〒720-0067

福山市西町一丁目1番1号 エフピコRiM地下2階

●休館日/祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

●開館時間/午前10時~午後8時

●電話/084-973-8895

●相談/084-973-8896

●FAX/084-927-9121



ご来館は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

イコールふくやま案内図

